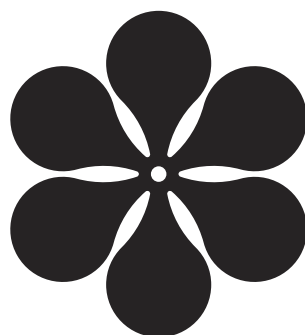

平成 30 年度
学生募集要項
〔第 2 次募集〕

デザイン研究科
博士前期課程

【 一 般 選 抜 】

【 社 会 人 特 別 選 抜 】

【私費外国人留学生特別選抜】



札幌市立大学大学院
GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

Administrative Office / Graduate School of Design
Geijutsu-no-mori 1, Minami-ku, Sapporo 005-0864 Japan

アドミッション・ポリシー〈入学者受け入れ方針〉

本課程は、地域社会全体に内在する様々な課題に対してデザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った職業人の育成を目指し、産業・芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことを目的としています。

この目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

【デザイン研究科 博士前期課程の求める学生像】

- 1 デザインに関する基礎的知識を備え、豊かな感性と深い見識を持ち、人間重視の視点からデザインの発展に寄与できる人
- 2 各種のデザインを統合し、先導的なプロジェクトを主体的・戦略的に展開することに意欲のある人
- 3 デザインを通じ、地域を創成していくリーダーとして文化・産業の発展に貢献する意思を持った人

目 次

| | | |
|----|--------------|----|
| 1 | 募集人員 | 2 |
| 2 | 選抜日程 | 2 |
| 3 | 出願資格 | 2 |
| 4 | 出願資格の事前審査 | 4 |
| 5 | 社会人の就学に関する配慮 | 5 |
| 6 | 入学者選抜方法 | 6 |
| 7 | 出願手続 | 9 |
| 8 | 合格者発表 | 12 |
| 9 | 入学手続及び初年度納付金 | 13 |
| 10 | 入試成績の開示 | 14 |
| 11 | 試験会場案内 | 15 |
| | 研究指導担当教員一覧 | 16 |

1 募集人員

| 専攻 | 分野 | 一般選抜 | 社会人特別選抜 | 私費外国人留学生特別選抜 |
|-------------------|----------------------|------|---------|--------------|
| デザイン研究科 デザイン専攻 | 空間デザイン分野 | 若干名 | | |
| | 製品デザイン分野 | | | |
| | コンテンツ・ メディアデザイン分野 | | | |

※ 募集人員は一般選抜、社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜を合わせて若干名です。

2 選抜日程（一般選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）

出願期間：平成30年2月2日(金)～2月9日(金)

試験日：平成30年3月3日(土)

合格者発表：平成30年3月13日(火)

3 出願資格

(1) 一般選抜

次のいずれかに該当する者

- ① 大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
- ② 学士の学位を授与された者及び平成30年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者

- ⑧ 平成30年3月までに大学に3年以上在学する者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認められた者
- ⑨ 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認められた者
- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認められた者
- ⑪ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認められた者
- ⑫ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- ⑬ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月までに22歳に達する者

※ 出願資格⑧～⑬により出願しようとする者については、出願資格の事前審査を行いますので、あらかじめ札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）まで申し出て、出願資格審査申請書及び必要書類を提出してください。出願資格の事前審査については、「4 出願資格の事前審査」をご覧ください。

※ 出願時に見込みで受験し、平成30年3月までに卒業（修了）等の要件を満たすことができなかった場合には、入学許可を取り消します。

(2) 社会人特別選抜

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者で、かつ、平成30年4月1日において教育・研究機関、官公庁、企業等において1年以上の実務経験を有する者

※ 1年以上の実務経験とは、最終出身学校卒業、退学又は除籍後のものとします。

(3) 私費外国人留学生特別選抜

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当し、日本国籍を有しない者で、独立行政法人 日本学生支援機構が実施する日本留学試験（平成28年度第2回、平成29年度第1回、平成29年度第2回のいずれか）の本学が指定した科目（日本語）を受験した者、または独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験（JLPT）のN1に合格した者

※ 入学を許可された場合には、遅滞なく大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。

4 出願資格の事前審査

(1) 出願資格⑧による出願者

出願資格⑧とは、次のア～ウの要件をすべて満たす者をいいます。

ア 平成30年3月までに、休学期間を除き、大学に3年以上在学する見込みの者

イ 平成30年3月までに、3年次までに配当される全ての必修科目の単位及び卒業に必要な単位のうち80%以上を修得する見込みの者

ウ 在学する大学において、3年次修了時まで単位を修得する授業科目の成績の75%以上が、優秀な成績である見込みの者

※ 優秀な成績とは、点数評価で満点の80%以上に相当する評価とする。

※ 平成30年3月までに、全ての要件を満たすことができなくなった場合は、合格としません。

※ 上記ウについては、出願時まで確定した成績にて審査します。

①申請期間：平成30年1月9日(火)～1月12日(金)〈消印有効〉

②審査結果の通知：平成30年1月26日(金)

出願資格を認定された者には、出願資格認定書を送付しますので、所定の期間内に出願手続をしてください。なお、出願資格認定書は、認定を受けた年度内において本課程に限り有効です。

③提出書類：出願資格審査申請書(I票)、履歴書(F票)、成績証明書、履修中の科目及びその単位数を明記した書類(単位修得見込証明書等)、出身大学の卒業に必要な授業科目・単位数を記載した書類、在学証明書、返信用封筒(市販の長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、372円(速達料含む)の切手を貼付)

④申請方法：すべての書類を揃え、市販の角形2号の封筒に入れ、郵送(書留速達)により提出してください。なお、封筒余白に「デザイン研究科出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当(裏表紙参照)までご連絡ください。

⑤提出先：〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

※ 出願資格⑧を認定された者のうち、選抜試験に合格した者を仮合格とし、仮合格者には仮合格通知書を送付します。

※ 仮合格者については、仮合格の発表後速やかに、在学する大学が発行する3年次修了時までの全ての成績が記載された成績証明書(厳封されたもの)を提出してください。3年次修了時において、上記出願資格ア～ウの見込としていた要件を満たした者を合格とし、合格者には合格通知書を送付します。

※ 本出願資格により合格した者は、在学している大学を退学しなければ入学できません。

(2) 出願資格⑨～⑪による出願者

(1)に準じて取り扱います。ただし、提出書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、その

日本語訳を添付してください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

(3) 出願資格⑫・⑬による出願者

①申請期間：平成30年1月9日(火)～1月12日(金)〈消印有効〉

②審査結果の通知：平成30年1月26日(金)

出願資格を認定された者には、出願資格認定書を送付しますので、所定の期間内に願出申請をしてください。なお、出願資格認定書は、認定を受けた年度内において本課程に限り有効です。

③提出書類：出願資格審査申請書（I票）、履歴書（F票）、成績証明書、卒業（退学・除籍）証明書、研究計画書（G票）、返信用封筒（市販の長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、372円（速達料含む）の切手を貼付）

※ 免許、資格等を有している場合は、免許等の取得を証明できる書類を提出してください。

※ 研究業績や、デザイン分野における実務経験を有している場合は、研究業績・実務経験資料（J票）に記入のうえ、詳細資料（発表概要、写真等）を添付して、提出してください。

※ 社会人・私費外国人留学生特別選抜の場合は、出願資格を証明する書類を提出してください。

④申請方法：すべての書類を揃え、市販の角形2号の封筒に入れ、郵送（書留速達）により提出してください。なお、封筒余白に「デザイン研究科出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

⑤提出先：〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目 札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

5 社会人の就学に関する配慮

(1) 大学院設置基準に基づく授業時間などの特別措置

本研究科では、大学院設置基準14条の定めるところにより、昼夜開講制を導入し、社会人が働きながら学べる道を設けています。

(2) 長期履修学生制度

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限（2年）での修了が困難であることがあらかじめ見込まれる場合、本課程では、標準修業年限に加えて、最長で2年間在学することができます。

※ 長期履修を希望する場合は、入学申請時に申請してください。

6 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、本学大学院が実施する学力検査、面接・試問の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

| 区 分 | 科目名等 | 備 考 |
|------------------|----------------|---|
| 一般選抜 | 専門科目の筆記試験 | 空間デザイン分野、製品デザイン分野、コンテンツ・メディアデザイン分野の各問題から、受験者が志望する分野の問題を解答してください。 |
| | 英語 (TOEICのスコア) | TOEIC Listening & Reading Test (公開テスト又はIPテストのいずれか)のスコアにより、評価します。 (英語の筆記試験は実施しません) |
| | 面接・試問 | 研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。 |
| 社会人・私費外国人留学生特別選抜 | 専門科目の筆記試験 | 空間デザイン分野、製品デザイン分野、コンテンツ・メディアデザイン分野の各問題から、受験者が志望する分野の問題を解答してください。 |
| | 面接・試問 | 研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。 |

※面接・試問について

面接・試問は、15分間で行います。はじめに、入学後の研究計画について7分以内のプレゼンテーションを行い、その後、当該研究計画、専門知識、進学意欲及び社会性等についての面接・試問を行います。

プレゼンテーションでは、パソコン及びプロジェクターに限り使用することができます。それ以外のものを持ち込むことはできません。パソコンを使用する場合は、プレゼンテーションで使用するデータ又はパソコン本体を必ず持参してください。なお、出願時に「本学のパソコンを使用」または「パソコン本体を持参」のいずれかを選択することができますが、選択した内容を変更することはできません。

【本学のパソコンを使用する場合】

- ・パソコンのOS及び使用できるアプリケーションは次のとおりです。
OS/Windows 7、アプリケーション/PowerPoint 2016、Adobe Acrobat Reader DC
OS/Mac OS X、アプリケーション/PowerPoint 2016 for Mac、Adobe Acrobat Reader DC
- ・データは、必ずUSBメモリー又はCDに格納し、持参してください。
- ・データ作成後、他のパソコンで正常に動作することを必ず確認してください。
- ・持参したデータが正常に動作しない場合は、印刷物によるプレゼンテーションを行っていただきますので、必ず使用するデータの印刷物を持参してください。
- ・面接・試問開始前に、使用するデータを本学のパソコンへコピーしてもらいます。
- ・他の受験者とのUSBメモリー及びCDの共用はできません。

【パソコン本体を持参する場合】

- ・使用できるパソコンのOSはWindows又はMac OSのいずれかとします。OSのバージョン及び使用するアプリケーションは任意とします。
- ・本学のプロジェクターとは「ミニD-sub15ピン」で接続します。Macパソコンを持参する場合は、「ミニD-sub15ピン」に変換できるコネクタを必ず持参してください。
- ・データは、パソコン本体に保存されているものとは別に、予備としてUSBメモリー又はCDに格納し、持参してください。
- ・持参したデータが正常に動作しない場合は、印刷物によるプレゼンテーションを行っていただきますので、必ず使用するデータの印刷物を持参してください。
- ・面接・試問開始前に、使用するパソコンの動作確認をしてもらいます。
- ・他の受験者とのパソコンの共用はできません。

※本学のパソコンを使用する場合、パソコン本体を持参する場合、いずれの場合もインターネットへの接続はできません。

(2) 学力検査等の配点

| 区 分 | 専門科目の 筆記試験 | 英語 (TOEICのスコア) | 面接・試問 | 合計 |
|----------------------|---------------|-------------------|-------|-----|
| 一般選抜 | 200 | 100* | 300 | 600 |
| 社会人・私費外国人 留学生特別選抜 | 200 | / | 300 | 500 |

※英語の点数は、次のとおり、TOEICのスコアを換算します。

- ・TOEICのスコアが730点以上の場合：100点
- ・TOEICのスコアが730点未満の場合： $100点 \times \frac{\text{TOEICのスコア}}{730}$

(3) 採点・評価基準

① 一般選抜

専門科目の筆記試験：論述能力、専門能力を総合的に評価します。

英語（TOEICのスコア）：本課程で学ぶ上で必要な英語力を評価します。

面接・試問：研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

② 社会人・私費外国人留学生特別選抜

専門科目の筆記試験：論述能力、専門能力を総合的に評価します。

面接・試問：研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

(4) 個別学力検査等の期日・時間割・会場

平成30年3月3日（土）

| 時間割 | 10：30 | 12：00 | 13：00 |
|-----|-------|------------------------|-------|
| | | 専門科目の 筆記試験 (90分) | 昼食 |
| | | | 面接・試問 |

【試験会場】 札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

(5) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、指定された時間（10：00）までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- ② 試験開始後は、20分以内（面接・試問においては、やむを得ない場合に限り、集合時刻から20分以内）の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- ③ 原則として、試験時間中の途中退室は認めません。
- ④ すべての試験科目を受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑤ 当日の持参用具は次のとおりです。

「受験票」、「HB等の黒鉛筆又はシャープペンシル」、「消しゴム」

※ 面接・試問において、プレゼンテーションでパソコンを使用する場合、使用するデータ又はパソコン本体、使用するデータの印刷物

※データの印刷物は、パソコンが使用できない時に限り配付することができます。

上記の持参用具以外で試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）、ティッシュペーパー（中身のみ）に限ります。耳せんは、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。なお、試験室に時計はありません。

- ⑥ 面接・試問のプレゼンテーションでパソコンを使用する受験者は、面接・試問開始前に、データのコピー及び動作確認（パソコン持参の場合は、動作確認のみ）を行いますので、試験監督者の指示に従ってください。

- ⑦ 携帯電話等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。
- ⑧ 試験室における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑨ 当日受験票を忘れた者は、速やかに試験会場の実施本部で仮受験票の交付を受けてください。
また、「受験票」は、入学手続等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- ⑩ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑪ 当日、キャンパス内で試験に関係のない場所へは立入禁止とします。
- ⑫ 試験会場では、昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。
- ⑬ 上履きを用意する必要はありません。
- ⑭ 試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブルが生じてても責任を負えませんので注意してください。
- ⑮ 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの所要時間は、事前に確認しておいてください。
- ⑯ その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

7 出願手続

(1) 出願期間

平成30年2月2日(金)～2月9日(金) <消印有効>

(2) 出願方法

出願書類は、所定の出願用紙、封筒を用い、必ず「書留速達」で郵送してください。持参による受付は行いません。

(3) 出願先

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(4) 出願書類

| 出願に必要な書類 | | 作成方法等 |
|----------|-----------------------------|--|
| A票 | 入学志願票 | <p>必要事項をもれなく記入してください。 縦4 cm×横3 cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。白黒・カラーいずれも可）の裏面に志望研究科、氏名を記入し、A票、B票、C票の合計3か所の写真貼付欄に、はがれないように全面的り付けしてください。なお、3枚とも同じ写真としてください。</p> |
| B票 | 写真票 | |
| C票 | 受験票 | |
| D票 | 受験票送付用封筒 | 郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、 372円（速達料含む）の切手を貼付 してください。 |
| E票 | 出願用封筒 | 「志願者」欄を記入した上で、出願書類等を全て同封して書留速達で送付してください。 |
| F票 | 履歴書 | 「学歴」等を記入してください。 ※様式は本学HPよりダウンロードできます。（ただし様式や頁数の変更はできません。） |
| G票 | 研究計画書 | 大学院における希望する研究内容等を記入してください。 ※様式は本学HPよりダウンロードできます。（ただし様式や頁数の変更はできません。） |
| | 振替払込受付証明書 （お客さま用） | <p>入学検定料30,000円をゆうちょ銀行又は郵便局で納付し、<u>領収印を受けた振替払込受付証明書（払込用紙の一番右）</u>を出願用封筒（E票）に同封してください。証明書には、受験者本人の住所、氏名、電話番号及び志望研究科等を必ず記入してください。 なお、払込手数料は本人負担です。</p> |
| | 成績証明書 | <p>出願資格に該当する出身大学又は在学中の大学等が発行し、厳封したものを提出してください。 ※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず日本語訳を添付してください。</p> |
| | 卒業（見込）証明書 又は 学位授与証明書等 | <p>出願資格に該当する出身大学又は在学中の大学等が発行する卒業（見込）証明書、独立行政法人 大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書、学位授与申請受理証明書のいずれか（厳封したもの）を提出してください。 ※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず日本語訳を添付してください。</p> |
| | 出願資格認定書 | <p>事前審査において出願資格を認定された者のみ提出してください。 なお、本学が発行した出願資格認定書（平成29年8月10日付）をもって本学デザイン研究科博士前期課程に出願し、受理されたことがある場合は、認定書の提出は必要ありません。</p> |

| 一般選抜に出願する者のみ提出してください。 | | |
|-------------------------------|----------------------------------|--|
| | TOEICの成績証明書 | TOEIC Listening & Reading Test(公開テスト又はIPテスト)の成績証明書(出願時から過去3年以内に受験したもの) 公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) 又はTOEIC-IPテストのスコアレポート(個人成績表)の原本を提出してください。(確認後、返却します) |
| 社会人特別選抜に出願する者のみ提出してください。 | | |
| H票 | 在職期間証明書 又は 在職期間を証明できる書類の写し | 在職期間証明書(H票)は、勤務先又は従事していた勤務先が作成し、勤務先等の公印があるものを提出してください。 在職期間証明書の提出ができない場合は、年金に関する書類等、在職期間を証明できる書類の写しを提出してください。 |
| 私費外国人留学生特別選抜に出願する者のみ提出してください。 | | |
| | 日本語能力に関する証明書 | 次のいずれかの証明書を提出してください。 ①「日本留学試験」を受験した者 受験票の写し及び成績通知書の写しを提出してください。 ※平成28年度第2回、平成29年度第1回、平成29年度第2回のいずれか。 ②「日本語能力試験(JLPT)」のN1に合格した者 認定結果及び成績に関する証明書の原本を提出してください。 |
| | 住民票等 | 在留カードの写し(表裏両面)及び市区町村が発行する国籍・在留資格・在留期間等が明記された住民票(コピー不可)を提出してください。 在留カードを持っていない者及び市区町村に住民登録の手続きを行っていない者は、パスポートの写し(在留資格・期間等が明記されたページを含む)を提出してください。 |

- 注) 1. 書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。なお、消せるボールペンは使用不可です。
2. 証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓したことを証明できる書類を提出してください。
3. 出願書類は日本語で記入してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ② 出願時から過去3年以内にTOEICを受験していない場合は、必ずTOEICの公開テスト又はIPテストのいずれかを受験してください。TOEIC公開テストの受験にあたっては、TOEICホームページ等で、申込期間、試験日、結果発送予定日等を確認のうえ、出願期間に間に合うように余裕をもって受験してください。

- ③ 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。
- ④ 受験票は、出願受付後、本人あてに送付します。試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までお問い合わせください。
- ⑤ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 一度受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。
- ⑦ 出願にあたって、指導を受けようとする研究分野の教員（16ページ参照）と事前に連絡を取り、入学後の研究等について相談することが望まれます。相談を希望する場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。なお、研究指導教員は、入学後、正式に決定します。

(6) 身体に障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学大学院に入学を志願する者で身体に障がい等（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）のある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成29年12月7日（木）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。

8 合格者発表

(1) 発表日時

| 選抜区分 | 発表日時 |
|--------------|---------------------|
| 一般選抜 | 平成30年3月13日(火) 10:00 |
| 社会人特別選抜 | |
| 私費外国人留学生特別選抜 | |

(2) 発表方法

合格者受験番号を次の場所に掲示するとともに、合格者には合格通知書、仮合格者には仮合格通知書を送付します。

札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

(3) インターネットによる合格者受験番号の提供

本学のホームページに合格者受験番号を掲載します。アドレスは次のとおりです。

（掲載時刻は、合格者発表日の10:00頃を予定しています。）

<http://www.scu.ac.jp/admission/number/>

(4) 注意事項

- ① 合格者発表について、電話、電子メール、郵便等による問い合わせには応じられません。
- ② インターネットによる合格者受験番号の提供は、合格の公示に代わるものではありません。
読み違い等により入学手続に間に合わなかった場合でも、その後の手続は一切認めませんので、注意してください。

9 入学手続及び初年度納付金

(1) 入学手続

① 入学手続期間

平成30年3月13日(火)～3月20日(火)〈最終日の17:00まで〉

※ 出願資格⑧～⑪(3ページ参照)により受験し、合格した者については、次の期間内に手続を行ってください。

平成30年3月20日(火)～3月23日(金)〈最終日の17:00まで〉

② 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

入学手続は、必要な書類を揃え、「本人持参」又は「郵送」により行ってください。

③ 入学手続場所等

ア 持参による手続(土・日曜日、祝日の受付は行いません。)

受付時間：9:00～17:00

手続場所：札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課(札幌市南区芸術の森1丁目)

イ 郵送による手続

事前に電話連絡の上、「書留速達」で郵送してください。手続期間内必着とします。

送付先：〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(2) 初年度納付金

① 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

ア 札幌市内居住者 141,000円

イ 上記以外の者 282,000円

(注)「札幌市内居住者」とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が入学の日の1年前から引き続き札幌市の区域内に住所を有する者をいいます。

② 授業料

ア 金額 年額 535,800円

イ 納付方法 入学後に前期(4月)、後期(10月)の2回に分けて徴収します。

③ その他

- ア 在学中に授業料が改定になった場合は、改定後の額となります。
- イ 傷害保険料等の諸経費については、別途お知らせします。

10 入試成績の開示

本学大学院の入学者選抜試験を受験した者は、次により当該入学者選抜試験に係る個人成績の開示を請求することができます。

(1) 請求の方法

受験者本人が直接窓口で請求してください。郵送による請求はできません。

(2) 開示する内容

科目別得点及び総合得点

(3) 受付・開示期間

平成30年5月1日(火)～5月31日(木)(ただし、土・日曜日、祝日を除く。)

(4) 受付・開示時間

10:00～12:00、14:00～16:00

(5) 開示する場所

札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課 (札幌市南区芸術の森1丁目 TEL 011-592-2371)

(6) 請求に必要な書類

受験票 (本人であることを確認します。)

〈個人情報の取り扱いについて〉

出願書類により取得した個人情報については、入学者選抜の目的以外には使用しません。ただし、個人を特定しない形で統計資料等に使用する場合があります。

11 試験会場案内

◆デザイン研究科試験会場

札幌市立大学 芸術の森キャンパス
(札幌市南区芸術の森1丁目)

【案内図】



【アクセス】地下鉄南北線「さっぽろ駅」－(地下鉄南北線約17分)→同「真駒内駅」
→真駒内駅前2番のりば－(中央バス約12分)→「札幌市立大学前」下車。
徒歩約3分。

※上記の所要時間はあくまで目安です。

天候等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。

【研究指導担当教員一覧】

空間デザイン分野

| 氏名 | 職名 | 研究内容 |
|--------|-----|---|
| 齊藤 雅也 | 教授 | 建築環境・設備学、都市・建築環境デザイン、クリマデザイン、自然エネルギー利用技術、住環境教育 |
| 羽深 久夫 | 教授 | 建築史および都市史、歴史的建造物の保存・再生、建築構成と建築形式の史的展開、建築構法、建築構造・材料 |
| 矢部 和夫 | 教授 | 二次的な自然の評価と管理、ビオトープ造成、湿原生態系のモニタリング・保全・再生、生態学、応用生態工学 |
| 椎野 亜紀夫 | 准教授 | 都市オープンスペース、保育・子育て環境、子どもの遊び場、地域資源マップ制作、公園緑地の利用・配置計画、GISによる空間解析 |
| 山田 信博 | 准教授 | 建築設計、建築計画、団地再生、地域福祉拠点、リノベーション、既存ストック活用 |
| 山田 良 | 准教授 | 建築意匠、建築のデザイン、空間の造形手法、環境デザイン作品の制作、環境芸術の史的展開研究、海外でのプロジェクト実践 |

製品デザイン分野

| 氏名 | 職名 | 研究内容 |
|--------|-----|--|
| 蓮見 孝 | 教授 | プロダクトデザイン（移動機器）、ソシオデザイン（政策立案、産業振興、住民参画、まちづくり）、ユニバーサルデザイン（福祉機器、療養環境）、感性デザイン |
| 安齋 利典 | 教授 | プロダクトデザイン（電子機器）、デザインマネジメント、ヒューマンセンタードデザイン、ウェブデザイン |
| 柿山 浩一郎 | 准教授 | 感性評価、感性インタラクションデザイン、ソフトウェア設計、実験室実験 |
| 三谷 篤史 | 准教授 | メカトロニクス、ロボティクス、電子デバイスを用いたインタラクティブシステム |
| 金 秀敬 | 講師 | 感性情報、評価法、マルチモーダル知覚、ユーザーエクスペリエンスデザイン、インクルーシブデザイン |

コンテンツ・メディアデザイン分野

| 氏名 | 職名 | 研究内容 |
|-------|-----|---|
| 城間 祥之 | 教授 | 情報の感性価値測定／評価、情報デザイン、テキストマイニングによる主観の計量分析、CAD/CAM、3D Printing |
| 石井 雅博 | 教授 | 視覚心理、視覚認知、ICTとデザイン、バーチャルリアリティ |
| 上遠野 敏 | 教授 | 彫刻・アート制作、現代美術研究、日本の美意識研究、アート計画 |
| 細谷 多聞 | 教授 | インタラクションデザイン、ヒューマンインタフェースデザイン、感性工学、デザインプロトタイプ、メディアアート制作 |
| 藤木 淳 | 准教授 | メディア芸術表現、コンテンツデザイン、表現原理、計算哲学 |



札幌市立大学大学院

GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

【入試に関する問合せ先】

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

TEL:011-592-2371 FAX:011-592-2374

e-mail : gakusei@jimu.scu.ac.jp

<http://www.scu.ac.jp/>
